

公開シンポジウム＋公開講演会

紀州地域の〈うた〉と聖地

公開シンポジウム

〔日時〕 2017年3月17日（金） 13:30～17:30（13:00 受付開始）

〔会場〕 和歌山県立情報交流センター Big・U 研修室2（定員80名 田辺市新庄町3353-9）

〔パネリスト〕

山本啓介氏（新潟大学・司会）

「紀州の名所歌枕概説——和歌と紀行文を中心に——」

菅野扶美氏（共立女子短期大学）

「後白河院と熊野——今様を含めて——」

高橋秀城氏（大正大学 非常勤講師）

「真言僧の紀州巡礼歌をめぐって」

館野文昭氏（東京家政大学 非常勤講師）

「歌道の聖地としての玉津島——歌学知的展開を中心に——」

公開講演会

〔日時〕 2017年3月19日（日） 13:00～14:30（12:30 受付開始）

〔会場〕 和歌山県立情報交流センター Big・U 多目的ホール（定員200名 田辺市新庄町3353-9）

〔講師〕

佐々木孝浩氏（慶應義塾大学 斯道文庫）

「熊野懐紙の世界——後鳥羽院が和歌に託した祈り——」

背景：国立国会図書館蔵「熊野大雲鳥より和歌浦迄之図」（江戸一軸）

◎この企画は紀州地域学共同研究会 第4回研究集会の初日・3日目午後には開催するものです

2日目には巡検、3日目午前には公開シンポジウム「紀行映画「熊野時」と南方熊楠—新発見の南方熊楠映像資料をめぐって—」を開催します こちらにもどうぞおいでください 詳細は下記HP等をご覧ください

主催：紀州地域学共同研究会（代表：大橋直義 和歌山大学 教育学部／紀州経済史文化史研究所）

URL: <http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/kisyuareastudies/>

Mail: naohashi@center.wakayama-u.ac.jp Tel: 073-457-7891（和歌山大学紀州経済史文化史研究所）

共催：国文学研究資料館（歴史的典籍 NW 事業） 和歌山大学紀州経済史文化史研究所 南方熊楠顕彰会（田辺市）

和歌山大学南紀熊野サテライト [後援] 和歌山大学南紀熊野サテライト同窓会

開催趣意

「紀州」には数多くの名所歌枕がある。その中には単なる歌枕として観念的に詠まれ、イメージが増幅されていった場所も少なくない。その一方で、実際に現地へ赴き、実景に促して詠まれた和歌や関連して成立した紀行文も数多く見出すことができる。

都から紀州への旅の主たる目的地は、聖地である和歌の浦・熊野・高野山に集約されると言ってもよいだろう。すなわち彼らの旅の動機は、それぞれの信仰とも深いところで繋がっていた。

本企画では和歌・今様・仏教などの見地から、各分野の文学作品と紀州の聖地との関わりについて多角的に考察するものである。



和歌山大学紀州経済史文化史研究所蔵『西国巡礼道中笑草』
(文久3年1863写、2冊 淡彩色)

